

平成 29 年度ワンヘルス研修会「薬剤耐性（AMR）対策シンポジウム」開催要領

岩手県保健福祉部医療政策室

1 目的

抗微生物薬の不適切な使用等による薬剤耐性微生物の世界的な増加や、畜産物を介した動物の薬剤耐性菌の人への感染リスクの高まりなどを背景に、2015 年 5 月の WHO 総会で薬剤耐性（Antimicrobial resistance, AMR）に関するグローバルアクションプランが採択され、平成 28 年 4 月、我が国でも関係閣僚会議によるナショナルアクションプランが策定された。

その考えの基本は「人と動物の健康は一つ = “One World, One Health”」理念に基づく One Health approach の視点であり、人と動物の垣根を越えた対策推進の必要性が求められている。

そこで、医療ならびに獣医療における薬剤耐性菌の現状と課題を整理し、医療、獣医療、行政を始めとする関係者がそれぞれの役割等について認識するとともに、県民に正しい知識の普及啓発を行うため、薬剤耐性（AMR）対策シンポジウムを開催する。

2 主催

岩手県保健福祉部、一般社団法人岩手県医師会、一般社団法人岩手県獣医師会

3 開催日時

平成 29 年 9 月 16 日（土）13：30～16：30

4 会場

岩手県医師会館 4 階大ホール（盛岡市菜園二丁目 8 番 20 号）

5 参加者

一般県民、医師、獣医師、歯科医師、薬剤師、臨床検査技師、行政担当者等

6 内容等

（進行目安）

○開会（主催者挨拶）

岩手県保健福祉部 副部長兼医療政策室長 野原 勝 13：30～

○基調講演：「ワンヘルス・アプローチと AMR 対策アクションプラン（仮題）」

厚生労働省健康局結核感染症課 課長 浅沼 一成 氏 13：40～（50 分）

○講演 1：獣医療の立場から「動物に由来する薬剤耐性菌の現状と課題」

酪農学園大学動物薬教育研究センター 教授 田村 豊 氏 14：30～（40 分）

（休憩） 15：10～（10 分）

○講演 2：医療の立場から「医療現場での薬剤耐性菌の現状と課題（仮題）」

岩手県立磐井病院 院長（ICD） 加藤 博孝 氏 15：20～（40 分）

○意見交換：

「アクションプランに基づく各分野での AMR 対策に向けた取組」 16：00～（30 分）

[アドバイザー] 厚生労働省健康局結核感染症課 課長 浅沼 一成 氏

[パネリスト] 酪農学園大学動物薬教育研究センター 教授 田村 豊 氏

岩手県立磐井病院 院長（ICD） 加藤 博孝 氏

同 臨床検査技師長（ICMT） 高橋 幹夫 氏

[進 行] 岩手県保健福祉部 副部長兼医療政策室長 野原 勝

○閉会

16：30

7 その他

入場無料